

令和3年度 第2回学校関係者評価委員会 報告書

認定こども園かいけ心正こども園

園長 吉田 典穂

○評価期間 令和4年2月24日(木)～令和4年3月11日(金)

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、アンケート形式により御提言頂く。

○委員

学校関係者評価委員	所属
A委員	小学校 校長
B委員	公民館 館長
C委員	主任児童委員
D委員	連携保育園 園長
E委員	保護者会 会長

○園からの資料・・・別紙参照① 令和3年度 自己評価公表シート

別紙参照② 令和3年度 学校評価保護者アンケート

○園からの説明に対して、学校関係者評価委員の皆様からの意見

【自己評価公表シートについて】

- アンケート全般において、AないしBが多く、概ね良好であると考え。特に貴園は、園全体で園の方針（SDGs等）を共有し、園児の実態を定期的に見直しながら、園の特色を指導計画や保育に生かし、保育内容の充実を図っていることが評価できる。
実際の保育の場面で確実に実行していくためには、全職員、チームの一員としての自覚を持ち、共通理解を心がけながら業務を遂行していくことが大切である。来年度は、その結果がAになることを目指して、さらに貴園が発展することを期待する。
- 教育方針のもと教職員の共通理解を深め、園児が目指す子どもの姿に到達するよう、保育活動に心がけている結果が如実に表れている。ごくわずかでも疑念を感じた部分は、しっかり話し合う必要がある。
- コロナ生活にも慣れて、昨年よりも評価が上がっている。工夫しながら団結していると思った。
- コロナウイルスが蔓延する中、基本理念を念頭に・・・でも今までとは違う形の保育や体制で難しい一年であった。その中、職員の方もいろいろ考え苦労されているのが分かる。今後もしばらく続くコロナ禍、子どもたちのためにより良い保育をお願いしたい。
- 長年園にいる職員の方は、話し方など「先生」と感じられる方が多いが、新しく入った先生は「友達」のように子どもたちに話しかけている方もいる。先生の自己評価でも、CやDがアンケートに比べて多いので、意識統一すると、もっと素敵な園になると思う。

【学校評価（保護者）アンケートについて】

- どの項目においても、高評価であり、保護者の満足度の高さが窺える。コロナ禍で、地域交流やイベントが中止されている中でも、保護者の満足度が高いのは、貴園としても心強いのではないかと思われる。今まで以上に、保護者の細かなニーズにも耳を傾け、コミュニケーションをとりながら、できる範囲で確実に一つ一つ対応していくことが大切である。今後も、園だよりや園のホームページ、SNS等を通して、保護者が安心できるよう情報発信されることを期待している。
- すべての項目で、保護者の満足度が高く、安心して子どもを登園させている姿が見える。成果が不十分であると回答の保護者とは、しっかりと話し合うように。
- 保護者の方も、園に協力しようという思いが見られる。保護者からの提案が多いように、HPの充実をお願いしたい。
- 園児数も多く、色々な保護者の方がいる。なるべく一人ひとりに寄り添った対応が望ましいが、全部の方に、100%というのは難しい。しかし、保育の色々な取り組みだったり、色々な対応だったり、この結果を見ると保護者の方とのコミュニケーションをしっかりとっているのがわかる。
- 地域との交流や行事は、このコロナ禍の中では「十分達成されている」の評価にならないのは仕方ないと思う。
- 園内のことでは、コドモンやInstagramなどを活用して保護者に対して情報を伝えたり、行事も色々工夫して下さったりしていることが、しっかりと保護者に伝わっている結果となっている。なかなか子どもの様子を直に見ることができないので、担任の先生や担任以外の先生が子どもの様子を教えてもらい、保護者にとって有り難いし嬉しい。

上記のようなたくさんのご意見を頂きましたので、本年度の園運営や保育に生かしていきたいと考えております。

以上